

国内グループ会社

ゼオンメディカル

会社紹介

【設立】

1989 年

【事業内容】

医療機器の製造販売

【近年の状況】

主に循環器系、消化器系の医療機器の製造・販売を行っています。医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、当社は人の生命を守るだけでなく、生活の質(QOL)の向上のために、独創的な技術で製品を開発、改良しています。

【人員数】

2016 年 3 月末人員数:176 名(男性 89 名、女性 87 名)(うち、パートタイマー70 名)



ゼオンメディカル研究所・工場



会社方針(トップメッセージ)

当社は、品質方針として以下を掲げ、高品質な製品・サービスに努めています。

1. 私たちは、顧客に満足いただける独自の医療機器の開発・システム・サービスの提供を目指します
2. 私たちは、医療機器を安心して使用できるよう、品質および供給の安定化、改善に努めます
3. 私たちは、CSR 基本方針を遵守して、大地の永遠と人類の繁栄に貢献します
4. 私たちは、品質マネジメントシステムを継続的に改善します



柳田 昇社長

安全への取り組み

【方針】

変化・変更への気づきの能力を高め、安全・安定生産を追究する。

【具体的な取り組み】

・ヒヤリハット抽出件数、4R-KY 実施件数を設定し、安全活動を実施しています。

環境負荷削減への取り組み

【方針】

効率的な滅菌器稼働によるエチレンオキシド使用量増の抑制

【具体的な取り組み】

1. エチレンオキシド使用量

滅菌装置で使用するエチレンオキシド使用量を増加させないために、生産状況に合わせて滅菌装置の稼働状況を調整しています。

2. 水道水使用量

老朽設備の更新により水道水の使用量を削減しました。

3. 電力使用量

温度管理設定の見直し、不要照明の消灯や間引き等の活動を継続中です。

4. 環境関連データ

ゼオンメディカル(株)		2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	1	1	1	1	1
	使用量(トン)	2.2	1.6	1.6	1.6	1.6
	排出量(トン)	2.2	1.6	1.6	1.6	1.6
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	22	10	9	10	8
	埋立処分量(トン)	11.2	5.0	4.3	4.5	0.4
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		11.7	14.3	17.8	21.9	13.5
CO ₂ 排出量(トン)		969	1,143	1,123	1,003	920
エネルギー使用量(原油換算、kL)		431	511	539	401	364

※産業廃棄物の埋立処分量について

産業廃棄物のうち、廃プラスチック(コンテナ)は 100%固形燃料でリサイクルしており、2015 年度は大幅減少となりました。さらなる削減に向けて、2016 年 2 月からは金属類の分別回収を開始しています。

品質保証の取り組み

【方針】

重大苦情 0 件

【具体的な取り組み】

設計段階から、医療現場での使用環境を想定した開発・生産をしています。また、より良い製品を作るヒントとして、医療現場からの意見を製品改良に活かしています。

社員とともに

【方針】

医療機器の提供を通じて人々の QOL 向上に貢献し会社の財産である社員が誇りとよろこびを共有する。

【具体的な取り組み】

採用する人材は即戦力となる経験者を優先していますが、誰もが働きやすい環境を作り上げるために日々改善を進めています。全従業員の男女比はほぼ 1:1 となっており、適材適所な人員配置に努めています。

地域との共生

【方針】

工場のある富山県・高岡市を中心に、積極的に地域連携を進める。

【具体的な取り組み】

1. 国分浜および氷見海岸の清掃奉仕活動
2. 近隣地区のゴミゼロ活動への参加
3. 富山県の医療機器産業育成への活動
 - ・とやま医薬工連携研究会、中部経済産業局北陸支局、高岡市産業企画との情報交換やイベントへの参加
 - ・富山工業技術センターの研究会への参加